

令和6年度予算

水道事業の運営は、地方公営企業法に基づき独立採算制をとっており、お客さまにお支払いいただく水道料金収入を主な財源としています。

会計処理は、「収益的収支予算」と「資本的収支予算」の2本立てとなっており、どちらも税込み表示としています。また、()内の数値は前年度予算対比での増減率を表しています。

収益的収支(消費税込み)

水道水をつくり、ご家庭に届けるために必要な経費とその財源です。

その他収入 1億2,710万円(3%増)	収支差引額 1億2,873万円(41%減)	
長期前受金戻入 2億6,560万円(2%減)		
加入負担金 1億5,552万円(12%増)	減価償却費等 10億3,618万円 (2%増)	
水道料金 25億2,693万円 (1%減)		
		支払利息 6,838万円(6%減)
		人件費・施設管理費等 5億7,112万円 (1%増)
		送水費 1億5,480万円(2%減)
収益的収入 30億7,515万円(0.3%減)	受水費・浄水費 11億1,594万円 (6%増)	
	収益的支出 29億4,642万円(3%増)	

資本的収支(消費税込み)

水道施設の新設や改良をするために必要な経費とその財源です。

令和6年度の主な事業

- ・春日水源電気計装設備改修工事
- ・配水施設整備事業
(新設管布設及び老朽管更新)

留保資金等 補てん財源	収支不足額 10億1,388万円 (8%減)	その他事業費 3,804万円(33%減)
出資金 4,830万円(31%減)		出資金 4,830万円(31%減)
	企業債償還元金 4億7,799万円 (5%減)	
	配水施設整備費 7億1,470万円 (15%増)	
	水源・浄水場施設整備費 9,377万円(61%減)	
出資金 4,830万円(31%減)	資本的収入 3億5,892万円(9%減)	資本的支出 13億7,280万円(8%減)
工事負担金 1,062万円(1%減)		
企業債 3億円 (増減なし)		

収益的収支の支出には、減価償却費のように現金支出を伴わないものがあり、これらは企業団内部に留保されます。資本的収支における収支不足額は、このような留保資金等で補てんされます。

収益的収支の収支差引額は消費税込みでの差引額です。消費税抜きでの差引額である純利益は、5,657万円を予定しています。

収益的収支における長期前受金戻入とは、固定資産の取得にあたり財源となった補助金等のうち、当該年度の減価償却費に対応する額を収益化するものです。会計処理上の収益であり、外部からの現金収入はありません。